

## 第2回 鴨川市前原横渚海岸周辺の魅力づくり推進委員会 会議録

### ■開催日時・場所・出席者

日時 : 令和元年6月26日(水) 午後2時00分から午後4時00分まで

場所 : 鴨川市水道局会議室

出席者 : 以下のとおり

### 【出席委員】

| No. | 氏名     | 備考                  |
|-----|--------|---------------------|
| 1   | 鈴木 健史  | (一社) 鴨川市観光協会<br>会長  |
| 2   | 藤巻 武仁  | (一社) 鴨川市観光協会<br>副会長 |
| 3   | 久根崎 達郎 | 鴨川温泉旅館業協同組合<br>専務理事 |
| 4   | 水谷 好伸  | 鴨川ライフセービングクラブ<br>会長 |
| 5   | 川井 幹雄  | 鴨川サーフィングクラブ<br>会長   |
| 6   | 村永 信吾  | 鴨川市健康づくり推進協議会<br>会長 |
| 7   | 渡辺 淳一  | 城西国際大学観光学部<br>教授    |
| 8   | 橋詰 良子  | 地域おこし協力隊            |
| 9   | 大内 洋   | 公募による市民             |
| 10  | 岡野 大和  | 公募による市民             |
| 11  | 川上 周一  | 公募による市民             |

### 【欠席委員】

| No. | 氏名     | 備考                |
|-----|--------|-------------------|
| 1   | 福田 雄一郎 | 鴨川市商工会<br>前青年部長   |
| 2   | 浅田 朋靖  | 鴨川市商工会<br>商工会青年部長 |

|    |       |                              |
|----|-------|------------------------------|
| 3  | 徳山 英樹 | 鴨川市漁業協同組合<br>総務部長            |
| 4  | 立野 健児 | 鴨川ライオンズクラブ若獅子支部              |
| 5  | 原田 洋美 | NPO 法人鴨川ガイド協会<br>理事          |
| 6  | 鈴木 淳  | 学校法人文理開成学園文理開成高等学校<br>理事長・校長 |
| 7  | 中橋 健二 | 鴨川シーワールド<br>営業推進支配人          |
| 8  | 菅原 明善 | (一社) 鴨川市青年会議所<br>副理事長        |
| 9  | 内山 達也 | 城西国際大学観光学部<br>准教授            |
| 10 | 林 良樹  | 公募による市民                      |
| 11 | 庄司 修  | 公募による市民                      |

【業務委託請負業者】

| No. | 氏名     | 備考                             |
|-----|--------|--------------------------------|
| 1   | 刈込 信道  | 鴨川観光プラットフォーム株式会社<br>事業推進統括     |
| 2   | 豊島 まゆみ | 豊島まゆみ事務所 代表<br>鴨川市プロジェクトマネージャー |

【市行政関係者】

| 所属・職                        | 氏名     | 備考  |
|-----------------------------|--------|-----|
| 鴨川市建設経済部長<br>兼商工観光課長        | 佐久間 達也 | 事務局 |
| 鴨川市建設経済部<br>商工観光課長補佐        | 小柴 則明  | 事務局 |
| 鴨川市建設経済部<br>商工観光課長補佐        | 矢代 忠恭  | 事務局 |
| 鴨川市建設経済部<br>商工観光課<br>観光振興係長 | 影山 光一  | 事務局 |

|                                   |       |     |
|-----------------------------------|-------|-----|
| 鴨川市建設経済部<br>商工観光課<br>新たな観光づくり係 係長 | 濱野 和明 | 事務局 |
|-----------------------------------|-------|-----|

■配布資料

- ①次第
- ②席次表
- ③（仮称）魅力体験広場整備に伴う制限等について ※事務局提供資料
- ④鴨川市チャレンジショップ開設支援事業補助金概要（案）※事務局提供資料
- ⑤外国人観光客獲得に向けた調査事業（地方創生推進交付金）※事務局提供資料
- ⑦青島ビーチ魅力アップ事業、青島地域活性化計画、ほか ※豊島まゆみ事務所提供資料

■会議要旨

1 開会（午後2時00分）

2 委員長あいさつ

この委員会は、計画策定というより事業の進捗状況に伴う課題を抽出し、まとめていく状況にある。今後とも何ができて、何が課題かということをつまみ、一つでも具現化していきたいと思っているので、忌憚のない意見をいただきたい。

議事録署名委員については、林委員（欠席のため鈴木委員）と藤巻委員にお願いしたい。

3 議事 ※進行：渡辺委員長

前回の会議の中で、事業を具現化するために関係者と調整が必要がとのことで、事務局には、各関係者の方向性について調べてもらったので、その結果をお話いただきたい。

(1)フィッシャリーナ後背地の整備について ※説明：矢代補佐

○魅力体験広場の整備に係る制限について

- ・資料により、周辺も含め土地所有者の確認。
- ・砂浜寄りのフィッシャリーナ用地内が、一部海岸保全区域となっており、盛り土などをするには南部漁協事務所（県）の許可が必要となり、これには約1ヶ月の審査期間を要する。
- ・自然公園法に触れるため、知事の許可が必要となる。
- ・市の開発事前協議は、市が行うことであれば不要。
- ・スケジュールの確認
- ・漁協は、定置網の干し場が必要であり大開発しないのであれば共有させてほしいと依頼あり。
- ・8月の議員全員協議会で報告したい。
- ・土地の所管替え（都市建設課→商工観光課）が必要となる。12月議会で設置管理条例を制定する予定。その前に設計、入札を急ぐ。
- ・トイレ周辺は、県の漁港区域となるが、使用に関しては県に申請し許可を得て占有は可能。

(意見)

▼鈴木

- ・自由になるスペースはどこかを考えていくしかない。

絶対できない場所、許可をうけてできる場所、市の意向でできる場所など整理して取り組めばよい。

▼藤巻

- ・漁協の所有地を、いずれ市が購入する計画を示さないと開発は中途半端になる。

▼渡辺

- ・整理すると、資料1, 2は自然公園で、自然公園法の許可を要する場合がある。
- ・今計画している様々のことは基本的にはオーケーである。
- ・漁協の所有地は、買い上げるか借りるかしないと使用することはできない。
- ・資料4について、南部漁港の許可があれば使用が可能である
- ・海太郎の駐車場は市の所有地なので使用できる。
- ・川上さんのデザイン(案)の箇所は、自然公園法としては問題ない。

▼林

- ・定置網の干し方を工夫してもらえないか
- ・漁港の網干しの土地が不明。

▼久根崎

- ・漁港内に干せないのか。

▼矢代

- ・荷上場となるため難しいと思われる。

▼藤巻

- ・網干しには、どのくらいの場所を使用するのか。

▼矢代

- ・ほぼ全面を使用する。網のほこりや海藻等の腐敗臭が酷いため、共有することは考えられない。
- ・観光協会が駐車場で使用している期間は、網干しはどうしているか確認する。

▼川上

・目的が定まっていない状況で部分的な開発を提案した。計画が立てられない後背地の中を触ることはいずれ無駄になるので、砂浜側と海太郎側を開発するという考え。網干しは解決に時間がかかる。当該地を将来的にどう使うかを考えたときに、今何をやるべきかを考えると、マリーナへの導線、アプローチを使用し散策を促すことである。

- ・周辺にシャワーはないが既存のトイレはある。

▼岡野

・交付金を使用するのであれば、KPIが設定されているはず。公園を整備したがお客が集まらないのでは、国は良しとしないのでは。

▼小柴

- ・KPIは、集客、レクリエーション、入り込み客数である。

▼岡野

- ・目的達成を第一に考えていくべきで、人が集まりお金を落とす場所をつくらないといけないのでは。

▼藤巻

- ・資料1と2で考えていくべき。

▼鈴木

- ・将来的に、海太郎を含めた総合的な空間を考えていく。

▼渡辺

- ・漁協の土地を買い取るのには厳しいものがある。

▼水谷

- ・何か稼げるスポーツを加えていくと良い。障害者のスポーツも有効では。

▼川井

- ・初心者サーフィンは可能だが、予定しているマリーナ寄りの場所だと狭い。テトラ手前は安全だが波が小さすぎてもだめ。

▼鈴木

- ・状況に対応できる手段が必要となる。サーフィンは人を呼ぶ力があるため、これを核にカフェや温水シャワーなどを設置したり、巡回できる移動手段のバギーを導入するなど、広げていくことはどうか。

▼川井

- ・ロケーションが良くない。カフェができて人もくるか？
- ・サーフィンはやはり波が必要なので、初心者向けといえども、波しだいである。

▼川上

- ・サーフィン客の相棒（サーフィンをせずに待っている人）が見える距離のカフェが良い。ノンキーカフェなど理想。

▼藤巻

- ・海岸線（プロムナード）の駐車についても一体的に考えるべき。景観上も良くないし、子どもの飛び出し等による事故に繋がる。車が駐車できないようにしてから駐車場を検討すれば良いのでは。

▼久根崎

- ・プロムナードの車道を生活者以外通行止めにできないか。経緯があるとは聞いているが、警察は取り締まりをしてくれない。

▼矢代

- ・道路から公園にすれば可能だが、道路でないと周辺の建物の建て替え等に影響が出る。

▼渡辺

- ・イメージをまとめる人が必要。資料1, 2のとおり整備していく方向で進めていく。ソフト面については、サーフボード等を購入した。岡野さんを通じてスポーツとの連携で関わっていただくのはどうか。

▼岡野

- ・サーフィングクラブ、川井さんを軸に、不足する事務局機能を担うなど、後方支援なら可能。

▼渡辺

- ・物は集まっているので、これを活用しソフト面の充実を図りたい。

#### 4 閉会（午後4時00分）

鴨川市附属機関等の会議の公開に関する実施要領第7条第3項の規定により、会議録の内容について

確認します。

令和元年 6 月 28 日

鈴木 健史

---

藤巻 武仁

---